

(様式6)

公共事業新規箇所評価調査書

評価確定日(平成30年08月06日)

事業コード	H30-農-新-16		区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	農業農村整備調査計画費		部局課室名	農林水産部 農山村振興課
事業種別	かんがい排水事業		班 名	農村整備計画班 (tel) 018-860-1855
路線名等	大戸川		担当課長名	阿部 喜孝
箇所名	横手市・大仙市		担当者名	石井 源直
総合計画との関連	政策コード	03	政 策 名	新時代を勝ち抜く攻めの農林水産戦略
	施策コード	08	施 策 名	その他施策
	指標コード	01	施策目標(指標)名	その他施策関連事業

1. 事業の概要

事業期間	H31 ~ H36 (6年)		総事業費	22.5億円	国庫補助率	55																																																														
事業規模	用水路工 L=5.9km																																																																			
事業の立案に至る背景	<p>○本地域の基幹施設の頭首工及び用水路は、昭和21年～同55年の国営雄物川筋土地改良事業で造成されたが、経年変化による劣化が著しく、維持補修や用水確保のための揚水機の運転に多大な労力・費用が投じられている。</p> <p>○このため、国ではダムや頭首工及び用水路の改修を国営旭川地区かんがい排水事業として平成28年から同36年に実施することとしており、併せて末端流域についても県営事業での一体的な整備が求められている。</p>																																																																			
事業目的	<p>○国営事業の再編整備と整合した用水路の改修を行い、農業用水の適期・適量供給を図るとともに、作物生産を増大させ、農業経営の安定に資する。</p> <p>○事業実施を契機として、集落の農業法人や個人担い手に農地を集積し、農業経営基盤の強化を図る。</p>																																																																			
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全 体</th> <th>H31 年度</th> <th>H32 年度</th> <th>H33 年度</th> <th>H34 年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,249,000</td> <td>36,000</td> <td>752,000</td> <td>730,000</td> <td>731,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">経費内訳</td> <td>工事費</td> <td>2,099,000</td> <td>34,000</td> <td>702,000</td> <td>682,000</td> <td>681,000</td> </tr> <tr> <td>用補費</td> <td>3,000</td> <td></td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>147,000</td> <td>2,000</td> <td>49,000</td> <td>47,000</td> <td>49,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源内訳</td> <td>国庫補助</td> <td>1,156,000</td> <td>20,000</td> <td>414,000</td> <td>402,000</td> <td>320,000</td> </tr> <tr> <td>県 債</td> <td>605,000</td> <td>8,000</td> <td>169,000</td> <td>164,000</td> <td>264,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>421,000</td> <td>7,000</td> <td>150,000</td> <td>146,000</td> <td>118,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>67,000</td> <td>1,000</td> <td>19,000</td> <td>18,000</td> <td>29,000</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>用水路工 L=5.9km</td> <td>実施設計 N=1式</td> <td>用水路工 L=2.0km</td> <td>用水路工 L=2.0km</td> <td>用水路工 L=1.9km</td> </tr> </tbody> </table>							全 体	H31 年度	H32 年度	H33 年度	H34 年度以降	事業費	2,249,000	36,000	752,000	730,000	731,000	経費内訳	工事費	2,099,000	34,000	702,000	682,000	681,000	用補費	3,000		1,000	1,000	1,000	その他	147,000	2,000	49,000	47,000	49,000	財源内訳	国庫補助	1,156,000	20,000	414,000	402,000	320,000	県 債	605,000	8,000	169,000	164,000	264,000	その他	421,000	7,000	150,000	146,000	118,000	一般財源	67,000	1,000	19,000	18,000	29,000	事業内容	用水路工 L=5.9km	実施設計 N=1式	用水路工 L=2.0km	用水路工 L=2.0km	用水路工 L=1.9km
	全 体	H31 年度	H32 年度	H33 年度	H34 年度以降																																																															
事業費	2,249,000	36,000	752,000	730,000	731,000																																																															
経費内訳	工事費	2,099,000	34,000	702,000	682,000	681,000																																																														
	用補費	3,000		1,000	1,000	1,000																																																														
	その他	147,000	2,000	49,000	47,000	49,000																																																														
財源内訳	国庫補助	1,156,000	20,000	414,000	402,000	320,000																																																														
	県 債	605,000	8,000	169,000	164,000	264,000																																																														
	その他	421,000	7,000	150,000	146,000	118,000																																																														
一般財源	67,000	1,000	19,000	18,000	29,000																																																															
事業内容	用水路工 L=5.9km	実施設計 N=1式	用水路工 L=2.0km	用水路工 L=2.0km	用水路工 L=1.9km																																																															
調査経緯	<p>○平成28年度 基礎調査・計画策定(調査費 3,000千円 県50%、地元50%)</p> <p>○平成29年度 事業計画策定(調査費 1,600千円 県50%、地元50%)</p> <p>○平成30年度 事業計画策定(調査費 1,100千円 県50%、地元50%)</p>																																																																			
上位計画での位置付け	<p>○第3期ふるさと秋田元気創造プラン「秋田米の戦略的な生産・販売と水田フル活用」</p> <p>○第3期ふるさと秋田農林水産ビジョン</p>																																																																			
関連プロジェクト等	○国営かんがい排水事業「旭川地区」																																																																			
事業を取り巻く情勢の変化	<p>○T P P協定の大幅合意や米価の下落、生産調整の廃止など、農業を取り巻く環境が厳しさを増すなか、農山村地域では過疎化や高齢化が進み、地域の集落機能の低下や担い手の不足等による、農業生産力の低下が懸念されている。このため本事業により、農業水利施設の整備を実施し、法人等への農地の集積と経営基盤の強化を図る必要がある。</p>																																																																			
事業効率把握の手法	<table border="1"> <tr> <td>指 標 名</td> <td colspan="5">国営関連事業採択地区数</td> </tr> <tr> <td>指 標 式</td> <td colspan="5">採択地区数/計画採択地区数</td> </tr> <tr> <td>指 標 の 種 類</td> <td colspan="2">● 成果指標 ○ 業績指標</td> <td>低減指標の有無</td> <td colspan="2">○ 有 ● 無</td> </tr> <tr> <td>目 標 値 a</td> <td colspan="2">3 地区</td> <td rowspan="2">データ等の出典</td> <td colspan="2" rowspan="2">農業農村整備事業管理計画</td> </tr> <tr> <td>達 成 値 b</td> <td colspan="2">3 地区</td> </tr> <tr> <td>達成率 b/a</td> <td colspan="2">100 %</td> <td>把握の時期</td> <td colspan="2">平成30年 6月</td> </tr> </table>						指 標 名	国営関連事業採択地区数					指 標 式	採択地区数/計画採択地区数					指 標 の 種 類	● 成果指標 ○ 業績指標		低減指標の有無	○ 有 ● 無		目 標 値 a	3 地区		データ等の出典	農業農村整備事業管理計画		達 成 値 b	3 地区		達成率 b/a	100 %		把握の時期	平成30年 6月																														
指 標 名	国営関連事業採択地区数																																																																			
指 標 式	採択地区数/計画採択地区数																																																																			
指 標 の 種 類	● 成果指標 ○ 業績指標		低減指標の有無	○ 有 ● 無																																																																
目 標 値 a	3 地区		データ等の出典	農業農村整備事業管理計画																																																																
達 成 値 b	3 地区																																																																			
達成率 b/a	100 %		把握の時期	平成30年 6月																																																																

2. 所管課の1次評価

観 点	評 価 の 内 容 (特 記 事 項)	評 価 点
必 要 性	○本地域の基幹施設である用水路は、全線において経年変化による沈下等の劣化が著しく、用水の安定供給に苦慮している。 ○本路線は、農業用水の供給のほか、下流域では防火用水として利用されるなど多面的な機能を有しており、事業の必要性は高い。	18 点
緊 急 性	○周囲の地盤が軟弱であり、水路の沈下が進行している。このため用水の供給に支障を来しており、早急な改善が必要である。 ○本事業は国営事業による旭川地域の用水再編の一環であり、国営計画と歩調を合わせた事業実施が不可欠である。	20 点
有 効 性	○水路の沈下の解消や用水再編に伴う用水の安定供給により、作物生産が安定し、収量の増収が見込まれるほか、管水路化に伴う水管理の合理化が図られる。	20 点
効 率 性	○本事業と国営事業が相乗して、作物生産効果、国産農産物安定供給効果が見込まれる。	10 点
熟 度	○事業推進母体である「旭川地区国営かんがい排水事業促進協議会」が組織されており、事業化への意欲は極めて高い。 ○関係する2土地改良区の総代会において、事業申請までに議決する見込みである。	16 点
判 定	ランク (● I ○ II ○ III) 農業基盤の核となる農業用水確保のため、地域関係者一丸となった各種取組は、同じような問題を抱える地域の模範となるものであり、事業の必要性・緊急性、熟度等どの項目でも評価点は高い。	84 点
総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留 本事業の目的は、国営かんがい排水事業と連携して農業用水の適期・適量供給を図ろうとするものであり、手段に代替性がなく、水稻を基幹作物とする本県農業にとって必要不可欠な生産基盤整備であると判断され、事業の実施は妥当と考える。	

3. 総合政策課長の2次評価

総合評価	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留

4. 財政課長意見

意見内容	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留

5. 最終評価(新規箇所選定会議)

総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
事業実施は妥当である。	

6. 評価結果の当該事業への反映状況等(対応方針)

計画的な実施に努める。

7. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 新規箇所評価
 適用基準名 かんがい排水事業

事業コード(H30-農-新-16)
 箇所名 (横手市・大仙市)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	事業の必要性				
	現況施設の状況	施設の劣化や断面不足等による機能低下が全線で見られる	10	10	
	多面的機能	施設の劣化や断面不足等により機能低下している箇所がある	5	5	
		多面的機能を有する	5		
	担い手集積率	多面的機能を有しない	0	5	
		県平均以上	5		
	県平均未満	3	3		
	計		20	18	
緊急性	事業未実施の影響				
	営農への支障状況	用水不足や排水不良等が複数区域で見られ、支障をきたしている	10	5	
		用水不足や排水不良等が見られ、支障をきたしている	5		
		営農への支障は特にならない	0	5	
	応急対策の実施状況	施設の老朽化等により応急対策を毎年実施している	10		
		過去3年以内に応急対策を実施したことがある	5		
	応急対策を実施したことはない	0			
	関連事業との関連				
	関連事業との関連	関連する他事業との調整を要し、緊急性が高い	10	10	
		関連する他事業との調整が事業期間中に必要	5	5	
		関連する他事業との調整を必要としない	3		
	計		30	20	
有効性	上位計画への貢献度				
	第3期ふるさと秋田元気創造プラン	プランに関連する事業である	5	5	
		プランとは別の個別計画に関連する事業である	3		
		プラン、個別計画に関連しない事業である	0	5	
	期待される具体的効果	農業生産の向上	5		
			営農検討組織により、収益性の高い作付作物を検討している	5	
		作付作物の検討は行われていない	0	5	
維持管理費の軽減	施設の改修で維持管理の費用が縮減される	5			
		施設の改修で維持管理の費用が縮減されない	0		
	地域の共同活動				
	日本型直接支払等の取組	共同活動により施設の維持管理等の取組が行われている	5	5	
		共同活動による取組は行われていない	0	20	20
	計		20		
効率性	事業の投資効果				
	費用対効果	$B/C = 1.2$ 以上	5	5	
		$B/C = 1.0$ 以上1.2未満	3		
	事業実施コストの縮減	コスト縮減計画を策定、事業計画に反映	5	5	
コスト縮減計画を特に検討していない		0			
	計		10	10	
熟度	地元との合意形成の状況				
	同意状況	全員の同意が得られている	5	3	
		未同意者が存在するが、事業実施に支障がない	3		
		未同意者が存在し、円滑な事業実施に支障がある	0		
	維持管理体制	市町村、土地改良区が管理する	5	5	
		任意組織(水利組合等)が管理する	3		
	維持管理組織がない	0			
事業推進のための各種協議の進捗状況(水利権、道路協議等)	必要な協議を終了しており、基本的事項が確認されている	5	3		
	協議中であり、合意が得られる見込みである	3			
	協議中であり、合意時期が未定である	0			
環境との調和への配慮状況	環境保全への配慮	環境検討委員会を設置、環境保全への取組内容が十分	5	5	
		環境検討委員会を設置、環境保全への配慮を検討中	3		
		環境検討委員会が未設置	0		
	計		20	16	
合計			100	84	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上～80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		